

詳しくは↓



次世代 林業マイスター 養成講座

全12日間
60,000円

林業をとりまく状況が、どんどん変化しています。
鹿児島大学で、未来の林業と一緒に考えてみませんか？

日時

2024年6月27日から11月8日まで
(2泊3日×4回)

場所

鹿児島大学 農学部附属 高隈演習林ほか
(鹿児島県 垂水市 海潟3237)

定員

12名

申込はこちら↓



 × **地方創生** **DX** **ビジネス**
(AI・IoT等) (経済・政治等)

※ 本事業は 文部科学大臣認定の職業実践力育成プログラム(BP)です

【注意】新型コロナの状況によって内容を変更する可能性があります。あらかじめご了承ください

参加者・講師(実践者・研究者)が 双方向に学びあい、 林業を学び直す研修会です。

●目的

素材生産現場では、対象地を総合的に把握し、持続的に仕事を実行できる人が必要です。安全と環境に配慮しながら ICTを使いこなし、生産・再造林のコスト縮減や施業地の集約、事業地のマネジメントができる、そんな生産管理者の育成を目標とします。

●対象者

素材生産事業の生産管理者およびその候補者。
森林の管理人としてステップアップを考えている方など。

●研修期間

2024年6月から11月まで

場所:主に鹿児島大学 演習林(垂水市に宿泊所完備)

受講料:60,000円(テキスト代等) ※ほか、宿泊食事は実費

申込期限:4月25日(木)

	実施日	主な内容
第1回	6月27日(木) ~29日(土)	主伐・再造林のさまざまな課題への対応策や、素材生産業が背負うリスク・社会的責任を果たすためにすべきこととは。
第2回	7月10日(水) ~12日(金)	経営的視点から、林地集約化の意義を解説。また、その実務について、オリジナル教材とグループワークを通じて理解を深めます。
第3回	7月24日(水) ~26日(金)	スマート林業を実現する ICTの知識や機材の活用事例を紹介。最新の木材流通とサプライチェーン、加工・建築事情について学びます。
第4回	11月6日(水) ~8日(金)	林業・木材産業の見学旅行へ(九州内、1泊2日)。最終日は大学キャンパスにて総合演習を行います。
	全12日間	合計60時間

実施体制:プログラム編成、実施、成績評価、履修証明書の発行は農学部が行います。
修了要件:60時間の出席、科目ごとにレポート提出、全体の口頭試問に合格すること。
ただし、単位の授与はありません。



【問い合わせ先】鹿児島大学農学部附属演習林(担当:芦原)
〒891-2101 鹿児島県垂水市海潟3237 電話:0994-32-6329
【ホームページ】<https://ace1.agri.kagoshima-u.ac.jp/ringyo/>